

| | | | | | |
|---|----|----|-------|--|------|
| 部コード | 03 | 部名 | 市民生活部 | 部長名 | 隈 正章 |
| 1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入) | | | | 部の運営方針に対する課の目標への取組結果 | |
| <p>●重点プロジェクト「我孫子の資源をいかし、豊かな地域を創り出す活力あるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ活性化基本方針に基づき、地域コミュニティの活性化に向けた取り組みを推進していきます。基本方針の柱である「地域会議」の設置に向けた取り組みをさらに進めていきます。 ・自治会やまちづくり協議会が自主的に取り組むコミュニティ活動やその拠点となる施設に対する支援を進めていきます。 ・市民公益活動支援指針に基づく6つの推進施策を積極的に推進し、市民が主体的に取り組む市民公益活動の活性化を図っていきます。 <p>●重点プロジェクト「みんなが安全にくらせるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練や防災講座等を通じて市民の防災意識を高め、自主防災組織の設置を自治会に働きかけます。併せて、防災リーダーや防災ボランティアなどの人材育成を推進します。また、防災力向上に向け、地域防災計画に基づく防災関連設備及び非常用備蓄品の計画的な整備を図ります。 ・災害時における要支援者に対する支援方を整備していくとともに、支援体制の強化を図ります。 ・交通安全計画に基づき、市民の交通安全意識を向上させるなど総合的な交通安全対策に取り組みます。 ・防犯計画に基づき、自主防犯活動への支援や情報提供等を行うなど犯罪防止に取り組みます。また、犯罪抑止と検挙率向上のため、防犯カメラを効果的に設置します。 ・特に子どもや高齢者を交通事故や犯罪から守るため、警察やボランティア団体等と連携した取り組みを行います。 ・空家等対策計画に基づき、適切な管理が行われていない空家等の対策に取り組みます。 <p>●重点プロジェクト以外として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合窓口では「歩かせない・待たせない・惑わせない」を目標に、来庁者へのサービス向上を図ると共に、戸籍簿及び住民基本台帳等を適正に維持管理します。 ・社会保障・税番号制度に基づくマイナンバーカードの交付を推進します。併せて、同カードの利活用を図るため、住民票等の「コンビニ交付サービス」の導入に向けて取り組みます。 | | | | <p>○地域コミュニティ活性化基本方針に基づき、地域課題に取り組む地域会議を5地区(久寺家地区、天王台南地区、天王台北地区、新木地区、我孫子北地区)で実施できました。</p> <p>○市民公益活動支援指針に示された「市民公益活動の担い手を増やすための取り組み」として「市民のチカラまつり」を開催し、市民や団体同士の交流の場を提供できました。</p> <p>また、「庁内体制の整備」として、新規採用職員を対象に「協働のまちづくり」をテーマに研修を実施し、協働に対する理解を深めることができました。</p> | |
| | | | | 部の運営方針に対する部全体の総合評価 | |
| | | | | <p>◎重点プロジェクト「我孫子の資源を活かし、豊かな地域を創り出す活力あるまちづくり」に向け、地域コミュニティ活性化基本方針に基づき設置した地域会議において、それぞれの会議体において独自の課題に取り組み、一定の成果を得ることができた。また、市民公益活動支援指針に沿った推進施策に取り組むことができた。</p> <p>◎重点プロジェクト「みんなが安全にくらせるまちづくり」に向けて、それに基づく施策に取り組み、防災、防犯、交通の各方面において効果的な向上が図られた。また、「空家等対策計画」に基づき、我孫子市の実情に合わせた効果的かつ効率的な空家等対策に取組んだ。</p> <p>◎重点プロジェクト以外として「歩かせない・待たせない・惑わせない」に向け、窓口における市民サービスの向上と、住民基本台帳及び戸籍簿の適正な管理が図られた。また、旅券窓口では、本市及び近隣市の市民に対する利便性の向上を図った。</p> | |

| | | | | | |
|--|----|----|---------|--|-------|
| 課コード | 02 | 課名 | 市民活動支援課 | 課長名 | 並内 秀樹 |
| 2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入) | | | | 部の運営方針に対する課の目標への取組結果 | |
| <p>●「地域コミュニティ活性化基本方針」を推進するため、活性化の柱である地域会議の設置と支援をしていくとともに、地域活動に関する情報発信を行っていきます。また、地域会議にしっかりと対応できるよう庁内体制についても検討し、体制整備を図っていきます。</p> <p>●平成27年度に見直した市民公益活動支援指針に基づき市民活動の活性化を推進していきます。特に市民活動ステーションの充実を図ります。</p> <p>また、平成32年度に市民公益活動支援指針の見直しを行うための基礎資料とするため、中央学院大学と連携して、市民3000名を対象にボランティア・市民活動に関する意識調査を行います。</p> <p>●公募補助金や市民と市民団体との交流機会の提供など、市民活動への支援を行っていきます。</p> <p>●退職した市民の経験や技術をまちづくりに活かせるよう、市民団体との交流機会を設けていきます。</p> <p>●地域住民の交流を促進するため、自治会への助成金や集会所の整備に対する補助など、身近な地域活動への支援を行います。また、まちづくり協議会が行う地域づくりに寄与する事業を支援するとともに、近隣センターの適正な維持管理を図っていきます。</p> | | | | <p>○地域コミュニティ活性化基本方針に基づき、久寺家地区、天王台北地区、天王台南地区、新木地区、我孫子北地区の5地区について地域会議を実施しました。</p> <p>久寺家地区については、子どもたちや高齢者との多世代間の交流をテーマに子ども会と連携イベントを実施しました。</p> <p>天王台北地区については、見守り活動やごみ問題等について話し合いを行いました。天王台南地区では、住民同士のつながりや犯罪の抑制、さらには災害時の助け合いへつながる「あいさつ運動」を実施しました。運動の一つとして毎月10日の朝に、駅前に立ち、通勤する方々に挨拶を行っています。新木地区では、子ども支援や高齢者の買い物支援について話し合いを行い、買い物支援の一助として、高齢者の暮らしをサポートする「えんじょい新木野」がスタートしました。</p> <p>我孫子北地区では、地域会議名を「あび北フォーラム」と名付け、防災をテーマに話し合いを行っており、1年間の活動内容を記した冊子とチラシを作成し、地区内に配布し情報を共有しました。</p> <p>また、地域会議未設置地区については、まちづくり協議会へ地域会議の重要性を説明しました。</p> <p>○市民公益活動支援指針に示された「市民公益活動の担い手を増やすための取り組み」として「市民のチカラまつり」を開催し、市民活動団体による活動発表や展示、講演会、パネルディスカッションを実施し、団体と市民の交流の場を提供することができました。さらに、「庁内体制の整備」として、新規採用職員を対象に、「協働のまちづくり」をテーマに研修を実施し、協働に対する理解を深めることができました。</p> <p>○市民活動を支援するための公募補助金を募集し、選考委員会により新たに1団体を採択し、補助金を交付しました。</p> <p>○地域住民の交流を促進するため、自治会への助成金や集会所の整備に対する補助について適正に行い、また、まちづくり協議会に、地域の活動拠点である近隣センターの運営業務を委託しながら適正な維持管理に努めました。</p> | |
| 3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など) | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ活性化基本方針を推進するに当たり、引き続き市民にPRして行くことが必要です。 ・市民と市民活動団体との交流機会の提供に当たり、指定管理者や市民活動団体との連携は不可欠であり、関わり方や役割分担など工夫していくことが必要です。 | | | | | |

| | |
|--|--|
| 4. 原因分析・改善策 | |
| (課長) コミュニティ活性化基本方針に基づく、地域会議の設置にあたっては、まちづくり協議会並びに自治会に十分理解してもらうことが必要です。未設置の地区については、現在の状況や活動内容を把握し、地域会議の重要性を説明していくことが必要です。 近隣センターの維持管理では、インターネットで予約や抽選ができるシステムを導入し、利便性が向上しました。さらに、利用率を上げるためにも使用料や利用時間の見直し等について調査検討が必要です。 既存事業については、おおむね達成できたと思います。 | (部長) コミュニティ活性化基本方針に基づく、地域会議の設置に向け、すでに設置している地域会議の取り組み状況や成果を市民に広くPRし、その必要性について理解を得ていくことが必要です。市民公益活動支援指針に沿って、推進施策ごとに事業目標を明らかにしていくことが必要です。 近隣センターは、地域のコミュニティ活動の拠点施設であり、引き続き地域住民による維持管理が重要です。 |

| 5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業 | | | | | | | | | |
|----------------------------|------------------|-----------------------|----------------------------|--------|-------------|-------------|-------------|----------------|--------|
| 事務事業名(個別事業) | 重 プ 該 当 | 施 策 コ ー ド | 指 標 | 単 位 | 現 況 値 | 目 標 値 | 実 績 値 | 達 成 率(%) | 評 価 |
| 1 市民公益活動の担い手を増やすための取組 | 重2 | 41101 | 担い手対策事業を通して活動を始めた人の人数 | 人 | 44 | 10 | 44 | 440 | 現状 |
| 2 公募補助金制度の運用 | 重2 | 41201 | 一定期間交付後、引き続き再申請しない団体数 | 団体 | 1 | 1 | 1 | 100 | 現状 |
| 3 市民公益活動補償制度の運用 | 重2 | 41201 | 補償割合(補償件数(支払い件数)/申請件数×100) | % | 100 | 100 | 100 | 100 | 現状 |
| 4 市民活動ステーションの監理 | 重2 | 41101 | 市民活動ステーションの年間利用件数 | 件 | 6,766 | 4,000 | 6,766 | 169.15 | 現状 |
| 5 まちづくり協議会への近隣センター施設運営業務委託 | 重無 | 41302 | まちづくり協議会主催事業実施率 | % | 94 | 100 | 94 | 94 | 現状 |
| 6 市民プラザの施設運営 | 重無 | 41302 | 有料室の稼働率を上げる。 | % | 66 | 71 | 66 | 92.96 | 現状 |
| 7 市民・近隣センター等施設維持管理 | 重無 | 41302 | 有料室稼働率を上げる。 | % | 47 | 50 | 47 | 94 | 現状 |
| 8 自治会活動助成事業 | 重2 | 41301 | 全世帯のうち自治会加入世帯の割合 | % | 71 | 73 | 71 | 97.26 | 現状 |
| 9 自治会集会所整備事業等補助金の交付 | 重2 | 41301 | 補助金申請の交付率 | % | 100 | 100 | 100 | 100 | 現状 |
| 10 地域コミュニティ活性化の推進 | 重2 | 82001 | 地域会議の設置数 | 地域 | 5 | 6 | 5 | 83.33 | 現状 |

| 5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業 | | | | | | | | | |
|-------------------------|------------------|-----------------------|-------------------------------|--------|-------------|-------------|-------------|--------------------|--------|
| 事務事業名（個別事業） | 重 施 該 当 | 施 策 コ ー ド | 指 標 | 単 位 | 現 況 値 | 目 標 値 | 実 績 値 | 達 成 率 (%) | 評 価 |
| 11 | 重無 | 41302 | 1時間あたりのフリースペース平均利用者数 | 人 | 8 | 10 | 12 | 120 | 現状 |
| 12 | 重2 | 41101 | 市民、市民活動団体に対して情報を発信した件数 | 件 | 78 | 65 | 78 | 120 | 現状 |
| 13 | 重2 | 41101 | 研修に参加したことで、地域コミュニティに関する理解が深まっ | % | 96 | 97 | 0 | 0 | 現状 |

部の運営方針・課の目標設定書(平成31年度)

| | | | | | |
|---|----|----|-------|---|------|
| 部コード | 03 | 部名 | 市民生活部 | 部長名 | 隈 正章 |
| 1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入) | | | | 部の運営方針に対する課の目標への取組結果 | |
| <p>●重点プロジェクト「我孫子の資源をいかし、豊かな地域を創り出す活力あるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ活性化基本方針に基づき、地域コミュニティの活性化に向けた取り組みを推進していきます。基本方針の柱である「地域会議」の設置に向けた取り組みをさらに進めていきます。 ・自治会やまちづくり協議会が自主的に取り組むコミュニティ活動やその拠点となる施設に対する支援を進めていきます。 ・市民公益活動支援指針に基づく6つの推進施策を積極的に推進し、市民が主体的に取り組む市民公益活動の活性化を図っていきます。 <p>●重点プロジェクト「みんなが安全にくらせるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練や防災講座等を通じて市民の防災意識を高め、自主防災組織の設置を自治会に働きかけます。併せて、防災リーダーや防災ボランティアなどの人材育成を推進します。また、防災力向上に向け、地域防災計画に基づく防災関連設備及び非常用備蓄品の計画的な整備を図ります。 ・災害時における要支援者に対する支援策を整備していくとともに、支援体制の強化を図ります。 ・交通安全計画に基づき、市民の交通安全意識を向上させるなど総合的な交通安全対策に取り組みます。 ・防犯計画に基づき、自主防犯活動への支援や情報提供等を行うなど犯罪防止に取り組みます。また、犯罪抑止と検挙率向上のため、防犯カメラを効果的に設置します。 ・特に子どもや高齢者を交通事故や犯罪から守るため、警察やボランティア団体等と連携した取り組みを行います。 ・空家等対策計画に基づき、適切な管理が行われていない空家等の対策に取り組みます。 <p>●重点プロジェクト以外として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合窓口では「歩かせない・待たせない・惑わせない」を目標に、来庁者へのサービス向上を図ると共に、戸籍簿及び住民基本台帳等を適正に維持管理します。 ・社会保障・税番号制度に基づくマイナンバーカードの交付を推進します。併せて、同カードの利活用を図るため、住民票等の「コンビニ交付サービス」の導入に向けて取り組みます。 | | | | <p>総合防災訓練は、直前まで準備を進めていましたが、台風第19号の影響により中止となりました。また、昨年度から2巡目となった避難所運営訓練は、今年度も3か所の小学校区で、多く自治会等の出席のもと、地域に根ざした実践的な参加型の訓練が実施しました。</p> <p>避難行動要支援者名簿の提供については、新たに1自治会と協定を結び、17自治会等と協定を結び名簿の提供を行いました。</p> <p>交通防犯対策は、警察署と連携して小中学校等で行う交通安全教室を実施しました。また、警察署、防犯協議会、ボランティア団体等と連携し交通安全や防犯に関する講和や誘拐防止教室を行い、意識の向上を図りました。</p> <p>空家対策については、空家等対策計画等に基づき、適切な管理に関する対策や調査等を行いました。特定空家について、対応を重ね4棟減り、残り7棟となりました。</p> | |
| | | | | 部の運営方針に対する部全体の総合評価 | |
| | | | | <p>◎重点プロジェクト「我孫子の資源を活かし、豊かな地域を創り出す活力あるまちづくり」に向け、地域コミュニティ活性化基本方針に基づき設置した地域会議において、それぞれの会議体において独自の課題に取り組み、一定の成果を得ることができた。また、市民公益活動支援指針に沿い推進施策に取り組むことができた。</p> <p>◎重点プロジェクト「みんなが安全にくらせるまちづくり」に向けて、それに基づく施策に取り組み、防災、防犯、交通の各方面において効果的な向上が図られた。また、「空家等対策計画」に基づき、我孫子市の実情に合わせた効果的かつ効率的な空家等対策に取組んだ。</p> <p>◎重点プロジェクト以外として「歩かせない・待たせない・惑わせない」に向け、窓口における市民サービスの向上と、住民基本台帳及び戸籍簿の適正な管理が図られた。また、旅券窓口では、本市及び近隣市の市民に対する利便性の向上を図った。</p> | |

| | | | | | |
|---|----|----|-------|---|------|
| 課コード | 04 | 課名 | 市民安全課 | 課長名 | 住安 巖 |
| 2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入) | | | | 部の運営方針に対する課の目標への取組結果 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・自治会等が行う防災訓練への助成や備蓄品の提供を通して、自主防災組織の活動を支援し、自助、共助への意識向上を図ります。 ・総合防災訓練など各種訓練の実施により、関係機関との連携強化と防災に対する啓発活動を行います。 ・「避難所開設・運営マニュアル」に基づく避難所運営訓練を実施し、避難所となる学校と地域における連携強化を図り、防災力を高めます。 ・防災設備や備蓄品等災害時の応急対応に関する整備を行います。 ・「避難行動要支援者避難支援計画」に基づく、「避難行動要支援者名簿」の自治会等への提供に取り組みます。 ・市民への情報発信として、防災・防犯や交通事故等の情報提供をホームページやメール配信サービス等で行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全は、第10次交通安全計画に基づき道路交通安全対策に取り組むとともに、特に子どもや高齢者への交通安全啓発活動を強化し、交通安全推進隊や子ども見守り隊等のボランティアを支援します。 ・犯罪のない安全で安心なまちを実現するため、警察、自治会、防犯協議会等関係団体と連携を強化し、地域防犯力向上に努めます。 ・防犯カメラを効果的に設置し、犯罪抑止効果の向上や犯罪に対する不安軽減に努めます。 ・空家対策として、特別措置法に基づく措置を適切に講ずると共に、所有者等へ自主改善に向けた誘導を行います。 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・設立から25年経過して条件を満たした自主防災組織4組織へ、資機材助成の再交付を行いました。 ・自治会等が行う防災訓練への助成及び備蓄品の提供を行いました。 ・避難行動要支援者名簿の提供について、新たに1自治会と協定を結び名簿の提供を行いました。 ・小中学校等での交通安全教室や誘拐防止教室、交通安全・防犯に関する講和、防犯パトロールについて、警察署、防犯協議会、ボランティア団体等と連携を図りました。 ・空家対策については、空家等対策計画や関係法令に基づき、適切な管理を促すとともに、自治会等からの情報提供について、調査や状況に応じて応急処置を行いました。 | |
| 3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など) | | | | | |
| <p>防災対策では、近年の異常気象から集中豪雨が多数発生し、記録的な大雪にも見舞われている。東日本大震災後、液状化被害を受けた布佐地区では、災害対策も丁寧に行わなくてはならないことから、効果的な活動を行うにあたって人員の確保が必要である。現状は、建設部、消防と連携して最小限度での対応をしているが、災害対策が長期化したり、頻繁に被害を受けることがあると職員の疲弊が心配である。</p> | | | | | |

| | |
|---|---|
| 4. 原因分析・改善策 | |
| <p>(課長)</p> <p>防災対策については、地域防災計画に基づき体制の充実を図りたい。</p> <p>交通安全・防犯対策については、交通安全教室の実施、交通事故多発箇所及び危険箇所の現地診断、防犯パトロール、防犯講話等の実施について、警察署、防犯協会等の関係機関との連携の充実を図りたい。</p> <p>空家対策については、我孫子市空家等対策計画に基づき、適切な管理を促す等の対応を行います。</p> | <p>(部長)</p> <p>防災対策については、自助・共助が重要になるので、自主防災組織、自治会等への支援等を通して啓発をしていくことが大切です。公助については、災害対応のための庁内体制の強化の推進、関係機関との連携強化の推進を図ることが大切です。</p> <p>交通・防犯対策については、関係機関との連携強化を推進し、安全対策の充実を図る必要があります。</p> <p>空家対策については、空家等対策の推進に関する特別措置法及び我孫子市空家等対策計画に基づき、適切に対応を行っていく必要があります。</p> |

| 5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業 | | | | | | | | | | |
|-------------------------|-------------------|------------------|-----------------------|---------------------------|--------|-------------|-------------|-------------|--------------------|--------|
| 事務事業名(個別事業) | | 重 プ 該 当 | 施 策 コ ー ド | 指 標 | 単 位 | 現 況 値 | 目 標 値 | 実 績 値 | 達 成 率 (%) | 評 価 |
| 1 | 交通安全思想の普及 | 重3 | 63501 | 交通安全教室及び交通安全大会など啓発事業の開催回数 | 回 | 51 | 53 | 51 | 96.23 | 結合 |
| 2 | 交通安全指導員の配置 | 重3 | 63501 | 交通指導員の出勤回数 | 回 | 164 | 220 | 164 | 74.55 | 結合 |
| 3 | 自主防災組織育成事業 | 重3 | 70101 | 自主防災組織数 | 組織 | 135 | 136 | 135 | 99.26 | 現状 |
| 4 | 国民保護計画の推進 | 重3 | 70401 | 適宜に会議を実施する。 | 回 | 0 | 1 | 0 | 0 | 現状 |
| 5 | 災害予防・初動対策事業 | 重3 | 70101 | 安否確認・参集メールへ登録の徹底 | % | 97 | 100 | 97 | 97 | 現状 |
| 6 | 防災訓練の実施 | 重3 | 70101 | 訓練参加人数 | 人 | 373 | 1,000 | 373 | 37.3 | 現状 |
| 7 | 防災情報伝達システムの管理運用 | 重無 | 70102 | 機器点検実施回数 | 回 | 2 | 2 | 2 | 100 | 現状 |
| 8 | 防災用施設及び非常用備蓄品整備事業 | 重無 | 70102 | 備蓄食糧数 | 食 | 128,000 | 120,000 | 128,000 | 106.67 | 現状 |
| 9 | 我孫子市防犯協議会推進事業 | 重3 | 70301 | 年5回の市内一斉防犯パトロールの参加人数 | 人 | 1,450 | 2,300 | 1,450 | 63.04 | 現状 |
| 10 | 自主防犯活動の支援 | 重3 | 70301 | 犯罪発生件数 | 件 | 744 | 800 | 744 | 93 | 現状 |

| 5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業 | | | | | | | | | |
|-------------------------|------------------|-----------------------|---------|--------|-------------|-------------|-------------|--------------------|--------|
| 事務事業名（個別事業） | 重 施 該 当 | 施 策 コ ー ド | 指 標 | 単 位 | 現 況 値 | 目 標 値 | 実 績 値 | 達 成 率 (%) | 評 価 |
| 11 空家対策事業 | 重無 | 70302 | 空家等の改善数 | 件 | 100 | 50 | 57 | 114 | 現状 |